学校番号	1009

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語(前)	単位数	2 単位	年次	2 年次
使用教科書	「精選論理国語」　（三省堂）						
副教材等	「意味から学ぶ　頻出漢字 3000」（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身につけてください。
・論理的な思考と、柔軟な発想ができる幅広い視野、他の考えを受け入れる寛容性と論点を見抜く力を身に付けてください。
・予習復習の課題を出します。必ず取り組んでください。
・提出物の期限は必ず守りましょう。定期テストは学習計画を立て臨むようにしてください。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。
（１）　実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。
（２）　論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者とのかかわりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
（３）　言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、適切に使っている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。 必要な情報を用い、相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	筆者が定義することを的確に押さえ、主張をとらえる。 ［教材］ 論理力と思考力	a：文や文章を効果的に組み立てたり接続したりする仕方について理解を深めている。 b：［読］構成、論理の展開を踏まえて要旨を把握し、文章の内容を人間、社会、自然などのテーマに結びつけて自分の考えを深めている。 c：進んで筆者の主張とその根拠や論拠をとらえようとするとともに、内容に関して自らの考えをもち、伝えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	論理の組み立てと文章構成の関係について理解する。 ［教材］ 情報の「メタ」化	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増やし、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら論旨を把握している。 c： 進んで筆者の主張とその根拠や論拠をとらえようとするとともに、内容に関して自らの考えをもち、伝えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	論理の組み立てと文章構成の関係について理解する。 ［教材］ ぬくみ	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増やし、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b：［読］文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら論旨を把握している。 c：進んで筆者の主張とその根拠や論拠をとらえようとするとともに、内容に関して自らの考えをもち、伝えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	論理の組み立てと文章構成の関係について理解する。 ［教材］ 世代間倫理としての環境倫理学	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]： 文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確にとらえている。人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：進んで筆者の主張とその根拠や論拠をとらえようとするとともに、内容に関して自らの考えをもち、伝えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	論理の組み立てと文章構成の関係について理解する。 ［教材］ 記号を使う動物	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]： 文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確にとらえている。人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。	ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート

		c:進んで筆者の主張とその根拠や論拠をとらえようとするとともに、内容に関して自らの考えをもち、伝えようとしている。			
2	論理の展開を的確に押さえ、筆者の主張をとらえる。 ［教材］ 言葉がつくる男と女	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]: 文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確にとらえている。人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c:進んで筆者の主張とその根拠や論拠をとらえようとするとともに、内容に関して自らの考えをもち、伝えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	科学についての筆者の主張と論理の展開を的確に把握し、科学に興味をもち、考えを深める。 ［教材］ なぜに答えられない科学	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]:多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。 c:進んで筆者の主張とその根拠や論拠をとらえようとするとともに、内容に関して自らの考えをもち、伝えようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	AIとの対比から人間についての主張を読み取り、理解する。 ［教材］ AI時代の人間	a:本文において主張に当たる情報とそれを裏づける情報とを明確に区別している。 b[読]:本文の構成における具体例の役割について的確に理解している。 c:本文の内容に興味をもち、意欲的に学習活動に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	ミロのヴィーナスの魅力についての主著を読み取り、考えを深める。 ［教材］ ミロのヴィーナス	a:文や文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解を深めている。 b[読]:文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ 、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c:文章の効果的な組み立て方に注意しながら、多面的・多角的な視点から考えを見直したり根拠の吟味を重ねたりして、自らの主張を進んで明確にしようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	芸術作品における空白の意味について深く理解する。 ［教材］ 空白の意味	a:文や文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解を深めている。 b[書]:多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。 c:文章の効果的な組み立て方に注意しながら、多面的・多角的な視点から考えを見直したり根拠の吟味を重ねたりして、自らの主張を進んで明確にしようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 振り返りシート
3	論の展開のしかたや、具体的なエピソードの意図を理解する。 ［教材］ 夢は何語で見る？	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増やし、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 b[読]:文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c:学習課題に沿って、具体的なエピソードに注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとし、言語がどのような存在かを読み取	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート

		り、社会に対する認識を深めようとしている。			
	筆者の主張を的確にとらえる。スポーツとナショナリズムの関係について考えを深める。 ［教材］ スポーツとナショナリズム	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語彙を豊かにしている。言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 b[読]:主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c:学習課題に沿って、学説の引用に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	具体例や対比に着目し、論の進め方を理解する。リスク社会の分析を通して現代社会の問題について考える。 ［教材］ リスク社旗論	a:文や文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解を深めている。文章の種類にもとづく効果的な段落の構造や論の形式など，文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、 論点を明確にしながら要旨を把握している。 c: 積極的に、学習課題に沿って、文章の構成や要旨を把握しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	コンクリート建築から「近代」という時代の特徴を考える。 ［教材］ コンクリート時代	a:文や文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解を深めている。文章の種類にもとづく効果的な段落の構造や論の形式など，文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、 論点を明確にしながら要旨を把握している。 c: 積極的に、学習課題に沿って、文章の構成や要旨を把握しようとしている。	ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　25　）時間

・読むこと　…　（　45　）時間